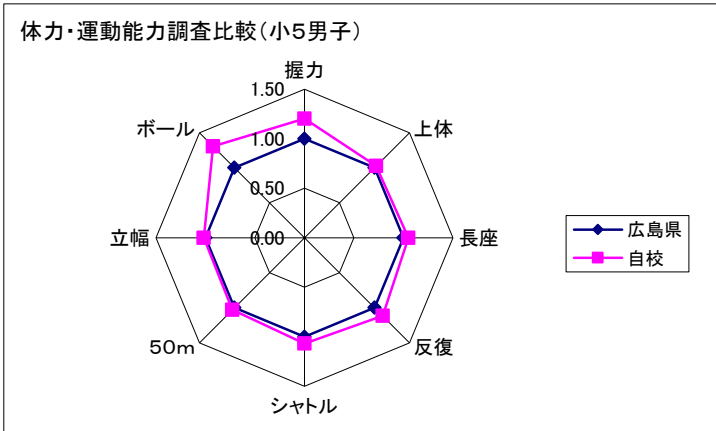
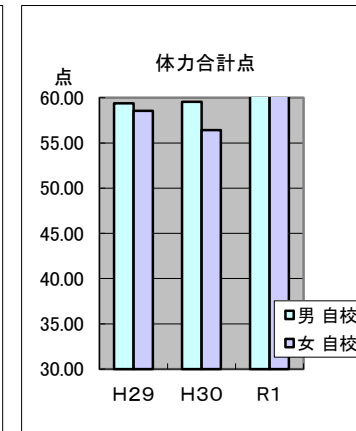
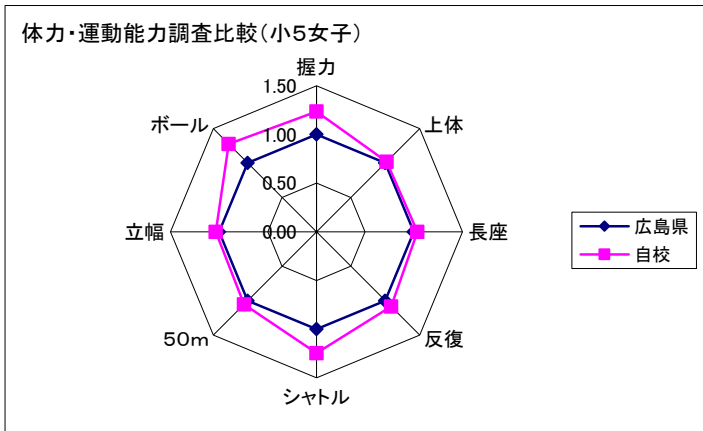


男子の体力合計点 学校 62点 県平均 56.09点



女子の体力合計点 学校 64.9点 県平均 57.92点



R1体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析 (全学年の状況も踏まえて記入すること)

① 50m走(呉市の課題種目)  
 ・今年度も、本校の課題としても取り上げ全国・県平均を上回る児童70%以上を目標に取り組んだ。57.2%と目標達成には至らなかったが、各学年で平均を大きく下回る児童が数名おり、全体を引き下げている。

② 50m走(中学校区の課題種目)  
 ・中学校区の課題についても、50m走を取り上げているが、結果は上記の通りである。

③ 立ち幅跳び(自校の課題種目)  
 ・昨年度に引き続き、立ち幅跳びを課題に設定した。50m走と同じく70%以上を目標にしたが34.5%と大きく下回った。これは、身体全体の使い方や動かし方、基礎体力などが十分でないためと思われる。ほとんどの学年で平均を大きく下回る児童がおり、全体を引き下げている。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

①呉市の課題種目 ( 50m走 )	具体的な取組内容 ・休憩時間には、おにごっこなどの走る必然性のある遊びを奨励し、楽しみながら走の運動に取り組ませていく。 ・年間を通してダッシュリレーの取組をし、記録を伸ばす。 ・毎日行う3分間走に、めあてをもたせ、最後まで力を抜かずに走り切らせるように取り組ませる。短距離走につなげるようにする。
②中学校区の課題種目 ( 50m走 )	具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) ・業間を使っての3分間走の実施。 ・本学年だけでなく、次学年の50m走の平均タイムを目標として取り組ませる。 ・遊具を使っての、効果的なサーキットの実施。 ・運動委員会主催で、全学年一斉のダッシュリレーの取組。
③自校の課題種目 ( 立ち幅跳び )	具体的な取組内容 ・体育の授業始めに行う「サーキットトレーニング」の中に、全身を使って跳ぶ動きを取り入れた種目を付け加え、継続的に行うことで動きに慣れさせる。 ・縄跳びを奨励し、「跳ぶ」という動きをする機会を増やし、跳ぶ力をつける。

※具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)